

ご結婚、おめでとう！と祝福されるも、高い家賃。新婚家賃補助もあったのに……。

夢洲に万博・カジノをつくって ほんとうによい街になるのだろうか。

重いランドセルを背負って、狭い運動場の小学校へ通う子どもたち。チャレンジテストで、競わされる子どもたち。

街の木々は切られて、切り株だけが残される。公園がなくなり、安心して思いっきり遊べない子どもたち。

街がありました。
心と心がかよいあう明るい
大阪市は、どこへいったのか。



証券、薬、卸商などの生業
や賑いを見せていた商店
街がありました。

わが国初の都市である難波宮から、近世の大坂城築城を経て今日に至る長い歴史がある中央区。

新年おめでとうございます



あなたと私、市民と
市民、力をあわせ
あなたと私の声で、
平和な日本と大阪を
つくりたい

子どもたちが、ワイワイ遊んでいる
歳をとつても、白分の居場所がある
やさしく住める街

あなたと私、みんなで考えたい
身近なところから、いっしょに考えたい
日々の生活から、いっしょに考えたい

そんな期待をもって、
あなたと私、みんな
日本と大阪をつくっていき

ふくらむ街
わが街、おおさか！と
自慢のできる大阪市

子どもたちの笑顔あふれ、一人ひとりの夢が

住んでよかったと思える街
にぎわいがあり、心なごむ街



2024
春

希望とどける

総選挙躍進へ！

今年もよろしく
お願いしまあ

後援会員（しんぶん赤旗「読者」のみ）のみなさん、党大会の年、総選挙が予想される年が明けました。本年もよろしく願います。

ウクライナ問題、イスラエルのガザ攻撃という深刻な逆流のなか、「国連憲章にもとづく平和の国際秩序を」という日本共産党の主張の重要性が明らかになっています。

岸田政権の支持率の低下の背景には自民党政治の深刻なゆきづまりがあります。「政治とカネ」の問題が相次ぐ中、「企業・団体献金を受け取らない清潔な党」の値打ちが光っています。「アメリカ言いなり」「財界中心」の政治のゆがみをただす日本共産党の躍進がどうしても必要です。定数28の比例近畿ブロックでは、現有2議席から何としても3議席へ、「比例は日本共産党」とお広げください。

希望の持てる政治をめざし、昇龍の勢いで日本共産党躍進を勝ち取るた

め、お力添えをお願いいたします
私たちも全力で頑張ります。

市営住宅の募集があります。
2月1日(木)～2月15(木)
◆新婚世帯・子育て世帯・単身社・単身車
椅子向け、一般世帯・親子ヘア・公営住
宅収入超過者
◆郵送もインターネット受付も2/1～15
です。地区事務所にも申込書おいていま
す。

今年、この平和な時代を迎えたいと
新年を迎えられたことと思います。
今もウチのナヤやバシチナでは専ら、今が
大量に奪われていきます。な、人は愚かな歴史を
繰り返すのか。日本には戦争放棄を謳う
世界に誇る平和憲法があります。これは
日本共産党の先人達が命を賭けて築いた
ものです。戦争反対を貫き、百二年も歩む
党の誇りです。今年、この金権政治や
軍拡競争を止めさせ、戦界とアメリカ
いなのりの自民党政治を転換し、もう
ナヤ身を切らさず、平和と切り、維新政治に
さざりカジノはあかん、博いらんの、戸を
広げて住み良い町づくりを共にがんばりましょう。

後援会会長 立川孝信

援護會會長 立川孝信



比例近畿の名簿登載予定者



たつみ
コータロー
元参議院議員(1期)

堀川あきこ
党京都府常任委員
京都2区重複

こむら潤
元尼崎市議
兵庫8区重複

清水ただし
前衆議院議員(2期)
大阪4区重複

生きる希望は政治がつくる

竹内よしのりさん 2024新春インタビュー

Q

大阪の好きなところは？



「大阪は維新が強い」と言われ悔しい思いばかりしていますが、思い返してみれば「自民が民主か」の二



大政党全盛期に、「お上に従わない」道を選んだのが大阪。商人が「八百八橋」を作ったように、大阪を「自分たちの町」として大事にしてきた方が多いのを実感します。それを裏付けたのが、大阪市廃止の住民投票で「反対」

Q

日本共産党へのイメージ、入る前と入った後でどう変わった？

入る前は、「良いこと言っているけど、人氣が無いし勝てない党」というイメージでした（笑）。実際に入った後は：「良いこと言っていることがきちんと伝われば、人氣は出る。必ず勝てるはずの党」というイメージです。そもそも「自分が入ることで勝てるように変えたい」と思い入党したのですが（なんととも生意気ですね（笑）、）だけと実際は、先輩の黨員さんたちは私の想像をはるかに超えて日々頑張っていました。こつこつ対話をし、要求運動を後押しし、街頭に立ち、「赤旗」を配り広げ、楽しい活動もする。「よりよい社会を」の一心で真面目に頑張る黨員の姿をみんなが知れば、必ず人氣が出る。勝てること確認したのです。腐った政治が明るみになった今まさに、イメージに近づいています。「伝わる」「よこす」、様々な努力をする決意です。

Q

SNSにも強いイメージですが、SNSでも強いイメージですか？

SNSで宣伝の様子を見て激励をくれて、バナー画像や応援グッズを作ってくれて、実際に駆け付けてくれる。良い経験ばかりなのですが、やって良かったことと言えば、何と云ってもそこに「人」がいるということです。SNSは一人ひとりの喜びや怒り、悲しみが交流される「市民が主役」の場所だなど感じます。あまり「政治家のアピール合戦」の場になっちゃダメです（笑）。市民の声を可視化してくれる貴重な場所であり、その思いで今後も関わりをもっていきたいと思っています。



Q

なんで、そんなにしゃべるのがうまいの？

いや、決してうまいのではなく、おしゃべりが好きなだけです（笑）。ただ最近思うのは「赤旗読みます配信」や街頭宣伝も動画配信してきたことで、「画面のむこうにも聞いてくれる人がいる」ことを心がけながら話しています。それが「修行」のようになっていて（笑）。効果がでているかもしれません。もちろん、日常的な学習がおしゃべりの基礎になっています。あと、直接お話するときは、相手が話した言葉の奥にどういう思いがあるかを考えて、意見が対立しても「一致点」を探す努力をします。何を言われてもパンッと突き放さない。「この人になら話してみようかな」と思ってもらえるよう目指しています。色々言いましたが、自分の中では本当にまだまだなのでしっかり精進します！

Q

「日本共産党、実は〇〇なんです」〇〇〇〇をうめて下さい。

実は、かどうかわかりませんが（笑）。「柔軟」ですかね。よく「固い」「閉鎖的」とか言われますが、「実は」違うことを知ってほしいです。なんと言っても安保法制Ⅱ戦争法の強行で「野党は共闘」の声をうけての大転換。大阪では「大阪市廃止反対」で、党派が垣根をこえて手を携え、大きな市民連帯の輪を後押し、見事大阪市を守りぬきました。また、ジェンダー平等ではかつての誤りを謝罪し綱領に書き込んで前進させつつ、「自己改革」の方針をもちました。大阪一区では「チーム竹内」など若い方々の創意あふれる活動が、「古い習慣」にとられず新しい活動スタイルをつくりはじめています。同時に、市民が主役の視点で「ぶれない」ところが唯一無二の強み。柔らかな強い日本共産党の魅力を、「実はね」と語り広げていきましょう（〜）



Q

よく街中で宣伝や対話をされていますが、印象に残っているエピソードを教えてください。

街頭では色々なドラマがありますが、忘れられないのは子どもたちとの交流です。前回の総選挙では玉造駅の「チーム竹内街宣」で出会った小学生三人組が、「サインして下さい！」と言ってくれて、「誰かと間違ってる？」と言つと「いえ、ポスターの人ですよ」と（笑）。この子とはサポーターの宣伝で再び出会ったそうで、「竹内さんは人の気持ちを考えてくれる」とピフを読んで感想を言ってくれたそうです。また、港区の選挙でも候補者カーの後ろをずっとついてきて演説も聞いてくれた小学生二人組がいて、「なんでついて来てくれるの」と聞くと顔を見合せて「そら、カシノ反対やからな」と。一票を持たない子どもたちも、世の中を見て不安になっている。希望をもって生きてもらえように、わかりやすい言葉で演説し、対話を心がけたいと思います。

